



「未来のワタシゴト探究会議」開催REPORT

2022.12.23 FRI

主催：岩手県・盛岡市 運営：ジョブカフェいわて



いわての「学び」と「しごと」が大集合！

岩手県と盛岡市は、岩手の「学び」と「しごと」をテーマにした「未来のワタシゴト探究会議」を2022年12月23日に開催しました。盛岡市総合アリーナ（盛岡タカヤアリーナ）を会場に、18校672名の生徒や教員等が参加しました。生徒たちは総合的な探究の時間で取り組んでいる「社会課題」や「地域課題」の視点から、岩手の大学等や企業がどのように課題解決にむけて活動しているのかを知ることで、岩手の大学等で学べる教育・研究内容や県内の様々な業種の企業について理解を深めました。また同会場で生徒が自身の探究活動の事例紹介をおこなう「出張！タンキュー部」も開催され、学校の枠を超えて生徒同士が情報交換をしました。

日時：2022年12月23日(金) 10:00-17:00

主催：岩手県、盛岡市

会場：盛岡市総合アリーナ（盛岡タカヤアリーナ）

参加生徒：18校 672名

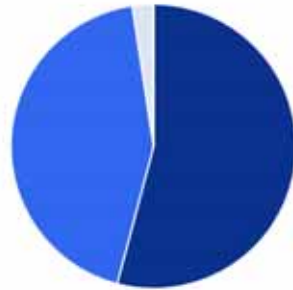
参加校：岩手県立盛岡第一高等学校（13名）	盛岡市立高等学校（136名）	岩手県立岩谷堂高等学校（3名）
岩手県立盛岡第四高等学校（211名）	岩手女子高等学校（17名）	岩手県立一関第一高等学校（1名）
岩手県立盛岡北高等学校（5名）	盛岡中央高等学校（6名）	岩手県立大東高等学校（5名）
岩手県立盛岡南高等学校（29名）	岩手県立花北青雲高等学校（112名）	岩手県立千厩高等学校（56名）
岩手県立盛岡商業高等学校（9名）	岩手県立北上翔南高等学校（28名）	岩手県立福岡工業高等学校（7名）
岩手県立不来方高等学校（1名）	専修大学北上高等学校（10名）	岩手県立軽米高等学校（23名）



参加しての感想 (アンケートより)

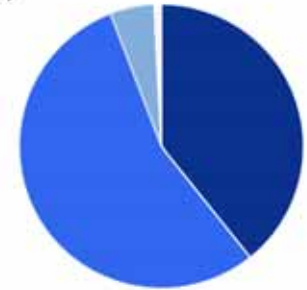
質問 このイベントに参加していかがでしたか。
n=377

大変良かった 54.1%
良かった 43.5%
どちらとも言えない 2.4%

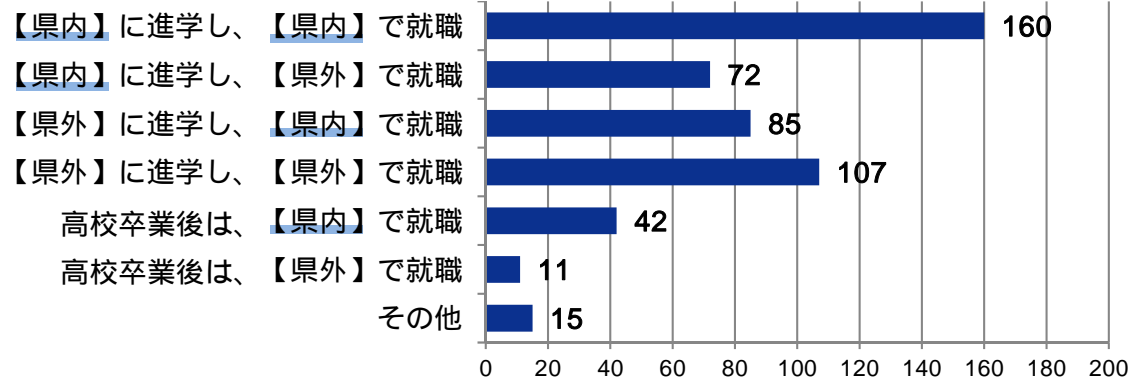


質問 岩手の大学等で学べることや県内企業・団体の取り組みに興味を持ちましたか。 n=377

とても興味を持った 39.3%
興味を持った 54.9%
どちらとも言えない 5.0%
あまり興味を持たなかった 0.8%



質問 将来の進学や就職は県内・県外どちらを希望していますか。現時点で希望しているものにチェックをつけてください。



質問 参加した感想をお聞かせください。

将来の学びについて

- 目の前のことだけではなく、奥深くのことを考えていかなければならないことがわかりました。
- 大学の先生方の研究内容を聞くことが出来て、課題研究の参考になったし、さらに考えを深めることが出来た。
- 学部だけだとあまりイメージが掴めなかったけど、講義や企業説明を聞いてイメージを掴むことができたし、全然進学先を決めていなかったのが、少し気になる学部もできて、意欲が湧いた。
- 今、私たちがなぜ学ぶ必要があるのか、その理由がわかった。将来が楽しみになった。
- 大学の先生方から、学び方や社会人の基礎体力について教えてもらうことができました。
- 様々な大学の学部がどのような企業と連携し、どのような事業を行っているのかを知ることができた。
- 私が知らなかった新しい知識を得ることができたし、今どのようなことが問題になっているのかを理解することができました。
- 自分が調べていたことと違う観点で、企業や大学のことを知ることが出来た。
- 企業の取り組みや学校の取り組み、企業と学校の提携の取り組みなど全然知らなかったし、社会のいろいろな課題につながっていることを知ることが出来ました。

岩手のしごとについて

- 岩手には、社会に貢献している企業がたくさんあることを知れました。
- 職場の人が自分たちの仕事に対し誇りを持っている感じがして、とても好印象だった。
- 私たちが生活している裏で、どのようにしたらもっと良くなるかとかいろいろ考えてお仕事をしているということがよく分かった。
- 自分が興味があったものの話を聞くことができたし、その仕事に意欲が湧いた。
- 色々な職業の人の話を聞いて、この職業やこの産業についてる人は地域や他の産業の人とどのように関わっているのか、繋がりを知ることができました。
- 大学だけでなく企業の話聞いたことで進学に対する意識がさらに高まり、企業への関心、興味が高まりました。
- 様々な職業の方々から話を聞いて、自分の趣味を活かしていたり、相手のことを考えて仕事と関わっていたりして、プライドを持って仕事をしていることがすごく伝わり、私もこんなふうになりたいと思えました。
- 様々な職種の方の話や教授の話聞いて、地域問題や将来について改めて考えることが出来ました。
- 一つ一つの仕事が詳しく説明されていて、それに加えてこれからの未来と共生していくための道筋がわかりやすく説明されていた。

エリア1

デザインで日常を彩る

岩手大学 人文社会科学部 人間文化課程
教授 本村 健太 先生

アートからデザインまで、自己表現から地域貢献まで

株式会社岩谷堂タンス製作所
専務取締役 三品 綾一郎 さん

伝統工芸を変えるブランディング

株式会社クーシー 岩手研究室

室長 三上 洋介 さん、デザイナー 吉住 彩夏 さん

デザインで課題解決と価値創造



デザインで地域課題を
解決するって面白そう！



伝統工芸は形を変えて
変化しているんだな...



エリア2

食卓を豊かにする

岩手大学 農学部 食料生産環境学科
准教授 袁 春紅 先生

食料不足や食品ロスを水産物の加工技術で解決

株式会社十文字チキンカンパニー
支援部 管財課 係長 田畑 大貴 さん
支援部 広報採用課 柴田 秀美 さん

「食」と「いのち」を結ぶ

双日食料水産株式会社

製造部 課長 武田 啓一 さん

製造部 ユニット長 岡 亮太 さん

毎日の「おいしい」を食料の安定供給で目指す



最新技術が水産物の鮮度を
長持ちさせているんですね！



鶏の世話だけじゃなく、
バイオマス発電もしてるんだ...



エリア3

最先端の技術で勝負する

岩手大学 理工学部 システム創成工学科
教授 高木 浩一 先生、准教授 三浦 健司 先生
電気の力でユビキタス社会や低環境負荷社会に貢献

キオクシア岩手株式会社
生産技術部 伊藤 豊 さん、大場 涼矢 さん、
高橋 憲太郎 さん 総務部 佐々木 春菜 さん
情報化社会をものづくりでささえる

株式会社ツガワ
人事総務部 部長 千田 潤 さん
技術統括部 第1設計グループリーダー 上路 健史 さん
社会のニーズをワンストップでカタチにする



空中浮遊型ディスプレイって
進んだ技術！



電気技術は幅広い需要が
あるんだな...



エリア4

地域の循環を生み出す

岩手県立大学 総合政策学部
教授 高嶋 裕一 先生
産業を切り口に世の中の課題を深掘りする
教授 辻 盛生 先生
身近な「水」から地域や世界の環境を考える

岩手県森林組合連合会
企画管理部 指導グループ長 木幡 英雄 さん
企画管理部 指導グループ 佐々木 純也 さん
森林資源の循環利用

盛岡ターミナルビル株式会社
SC営業本部 営業部 チーフ 千葉 きり子 さん
SC営業本部 営業部 竹田 仁成 さん
地域が集まり、地域を盛り上げる

株式会社ペアレン醸造所
総務部 部長 菅原 聡子 さん、
総務部 都鳥 勇介 さん、営業部 藤村 美花 さん
ビールでつなぐ地域の新しい価値



環境問題解決に向けて、
高校生ができることって何だろう...



岩手は水や自然にとっても
恵まれているんだ



エリア5

地域の人々をささえる

岩手県立大学 社会福祉学部
准教授 菅野 道生 先生、准教授 庄司 知恵子 先生
地域コミュニティにおける福祉のあり方を考える

北良株式会社
電力事業部兼採用・育成チーム マネージャー 菅原 綾音 さん
営業部 柳田 桜子 さん、菊地 拓海 さん、八重樫 拓真 さん
暮らしと命を守る仕組みをつくる

岩手県医療局（岩手県立病院）
医療局 職員課 主事 丸橋 達也 さん
岩手県立中央病院 看護師 小林 ひかり さん
医療社会事業士 庄司 菜月 さん
地域医療をささえる



助け合えるコミュニティづくりに
必要な意識って...？

「地域」の中には、地域の人だけでなく
様々な企業や施設が含まれているんですね！

エリア6

ICTで問題を解決する

岩手県立大学 ソフトウェア情報学部
講師 富澤 浩樹 先生
地域課題の解決を目指した情報システムの研究開発

株式会社イーアールアイ
技術部 三浦 淳さん
システム開発で課題を解決する

株式会社ワイズマン
人事部人事課 高村 萌里 さん、宮崎 加菜 さん
ICTで全国の医療・介護をささえる



さまざまなシステムを構築して
困りごとを解決できるんだな...

高校で勉強している
情報の知識とつながってる！

エリア7

誰かのためにカタチにする

盛岡大学 文学部英語文化学科
教授 新沼 史和 先生

言語を学び、さまざまな人々のために役立てる

株式会社北日本銀行

人事部 調査役 中村 考宏 さん、長谷川 詩真 さん

地域の持続的な発展に取り組む

岩手県北自動車株式会社

バスガイド 小笠原 弘子 さん

観光で岩手を盛り上げる

公益財団法人 岩手県国際交流協会
交流推進課長 川村 央隆 さん

主事 佐々木 葵 さん

岩手と世界をつなげる



エリア8

地元の風景をつくる

岩手県立産業技術短期大学校 建築科
准教授 福士 誠 先生

街や建物をつくるための基礎を学ぶ

株式会社岩手ホテルアンドリゾート

人事部 マネージャー 石塚 庸子 さん、吉田 智生美 さん

世界が注目する新しいまちをつくる

株式会社タカヤ

建築営業部 佐々木 匡也 さん、小川 颯太 さん

不動産部 大矢 陽介 さん、畠山 結衣 さん

建設の力で地域のまちづくりに取り組む



盛岡という星でBASESTATION presents

出張！タンキュー部

当日会場では、高校生が取り組んでいる探究活動について紹介する「出張！タンキュー部」を実施。生徒同士でグループになり、活動紹介や情報交換をおこないました。参加生徒からは「他校の探究活動の仕方、アイデアの考え方を知ることができておもしろかった」「他の学校の方とフィールドワークでの悩みを共有できた」などの感想がありました。

日時：2022年12月23日(金) 13:00-14:20

主催：盛岡市

参加生徒：7校32名 ほか教員や関係機関等11名

岩手県立盛岡第一高等学校 12名

岩手県立盛岡第四高等学校 6名

岩手県立盛岡北高等学校 2名

盛岡市立高等学校 2名

盛岡中央高等学校 6名

岩手県立宮古北高等学校 3名

専修大学北上高等学校 1名



盛岡という星でBASESTATIONの
noteで当日の様子を紹介しています

